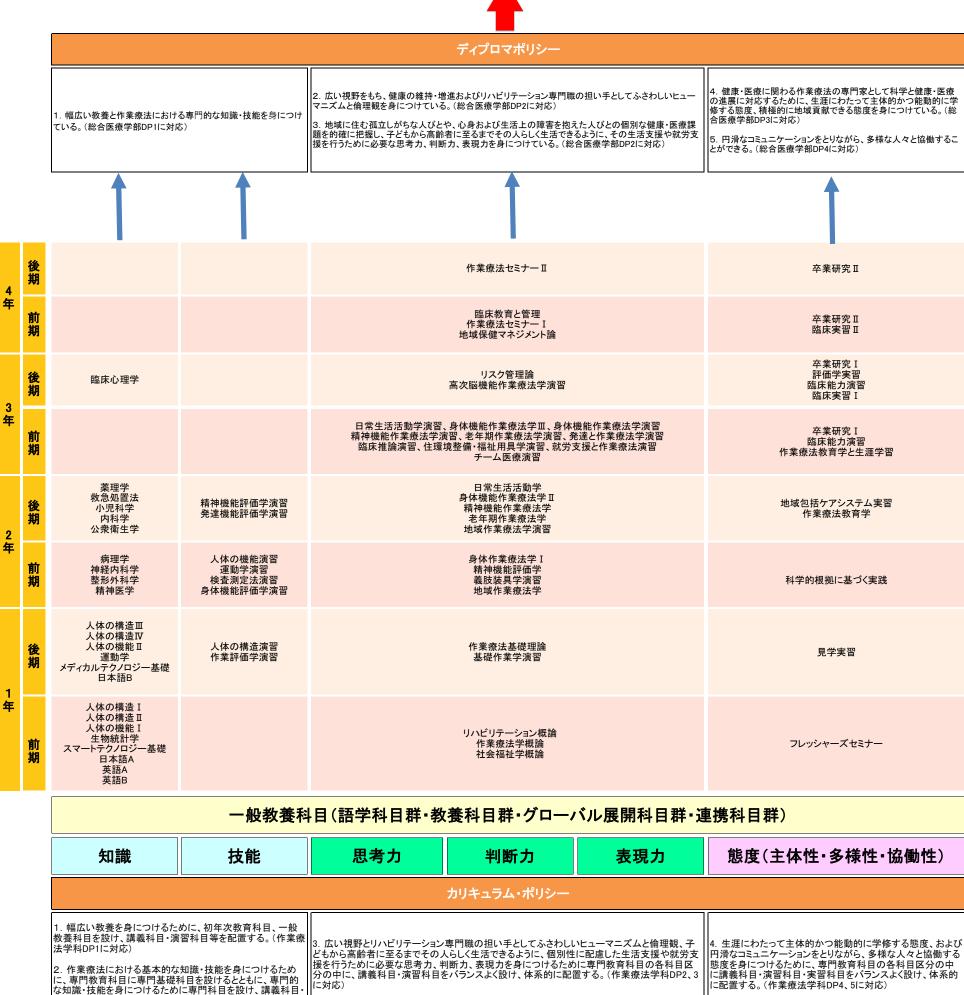
総合医療学部 作業療法学科 カリキュラム・マップ

養成する人材像

地域で生活するあらゆる世代の人々が、その人らしく健康を維持・増進しながら、必要に応じて効果的な医療サービスを受け、可能な限り自立した生活ができるよう、健康から疾病の回復に至るまで連続的な視点で捉え、科学的根拠に裏づけされた専門的知識・技術を備えた専門職者(Evidence-Based Practitioner)を育成する。さらに、高齢化が進む地域医療等の現場において、住民の真の声に耳を傾け、きめ細かな地域ニーズを調査できる人材、また、課題解決に向けた具体的な計画 を立案し、着実に実施できる人材を育成する。





アドミッション・ポリシー

1. 高等学校段階までに身につけるべき基礎的・基本的な知 識・技能を身につけている人(作業療法学科CP1、2に対応)

演習科目を体系的に配置する。(作業療法学科DP1に対応)

2. 「国語」または「英語」を通して、聞く・話す・読む・書くことの 基本的な能力を身につけている人(作業療法学科CP1、2に対

3. 社会の様々な問題に対して、知識・技能や情報をもとにして、筋道を立てて考える力、判断する力、表現する力を身につけている人(作業療法学科CP3に対応)

4. ものごとに対して主体性を持って、積極的かつ誠実に取り 組む態度が身についている人(作業療法学科CP4に対応)

5. 作業療法士の社会的使命や役割に関心を持ち、他者への 思いやりと熱意をもって社会貢献しようとする意欲のある人 (作業療法学科CP4に対応)

6. 学校や地域において、グループ学習、課外活動、ボランティア活動などの経験があり、他者とコミュニケーションをとりながら協力して課題をやり遂げることができる人(作業療法学 科CP4に対応)